

酵素ブーム キーワードは「野草」

病気を防げるのは野草だけ 断言しましょう。ほんとうに効果のある酵素食品、それは天然の「野草」をつかったものだけです。

「野草の酵素」でこれまで多くの人が病気を克服したことが動かぬ証拠。血管のつまりを予防するうえで、「野草」にかなうものはないのです。

いま巷には、さまざまな酵素食品が溢れています。

酵素の最も重要な働きは、血液をサラサラにして「血管のつまり」や生活習慣を防ぐ事です。

確かな目で質の良い酵素食品を選ぶ必要があります。

野草の生薬・民間薬としての 効能「医食同源」という言葉があるように、昔の人は自然のものを口にする事で健康を保ってきた。

野草はからだの「自然治癒力」を高め、生活習慣や各種の疾患を防ぐ働きをする。

病気の本当の原因とは

病気になるのは歳のせい？

若い頃にくらべて、体が衰えた気がする…。そう感じることはありませんか？

しかし、歳をとったからと言って不調をそのまま受け入れる必要はありません。

病気の本当の原因を知り対策を施せば、予防することは十分可能なのです。

「血管の大そうじ」で医者いらず大切なのは、「血管の大そうじ」でドロドロに汚れた血液をきれいにする事。

医者にかからないための4つの約束

1 水を飲む

人の血液の約70%は水分です。血液をサラサラに保つにはまずは、適度な水分補給を心がけましょう。

2 散歩をする

散歩などの軽い有酸素運動は動脈を柔らかくする効果があります。口からしっかりと息を吐き出すことがポイントです。

3 過剰な足し算をやめる

「食べ過ぎ」や「添加物の摂取」などは、不要なものの排出が追いつかず、毒素として全身を巡り血液をドロドロにします。

「からだのそうじ屋さん」である酵素や食物繊維で、毒素を排出しましょう。

4 毎日酵素をとる

酵素には血栓を溶かし、血液をサラサラにする効果があります。一生のうちに体内で生産できる酵素の量が決まっているうえに、加齢とともにその量は減少します。

酵素を毎日とり続けることで脳卒中や心筋梗塞など「血管のつまり」による疾患を予防できるのです。

いますぐわかる！

酵素不足

チェックシート

- 疲れがとれない
- 関節が痛い
- 肩こりがする
- 頭痛がする、頭が重い
- めまいや耳鳴りがする
- 便秘または下痢しやすい
- 動悸、息切れがする
- ガス(おなら)がクサイ
- 食べてすぐ眠くなる
- 手足が冷える、むくみやすい
- 寝つきが悪い、途中で目が覚める

3つ以上

当てはまる人は

酵素不足！

野草の生薬・民間薬としての効能

「医食同源」という言葉があるように、昔の人は自然のものを口にする事で健康を保ってきた。野草はからだの、自然治癒力、を高め、生活習慣や各種の疾患を防ぐ働きをする。



解熱、下痢止め、利尿



高血圧、動脈硬化の予防



生活習慣の予防



慢性胃炎、消化不良の改善



造血効果による、血管のつまりの予防



ガン細胞の抑制、肝臓の解毒作用



動脈硬化、高血圧の予防



血液の循環促進、コレステロール値の低下